

ゴッパカガム

広報

平成8年



シンボルマーク

人口と世帯

7.15 No.859

6月28日現在 () 内は前回比、男23,892(+11) 女26,513(+17) 計50,405(+28) 世帯17,386(+21)

80年前の夢

今、蘇る 立佞武多出陣



七月一日から七日まで、明治中期から大正にかけて運行していた高さ20.6メートルの立佞武多が「立佞武多復元の会」により、岩木川河川敷に復元され、勇壮な姿を現し、北斗グラウンドを運行しました。



花菖蒲せせらぎまつり



ヨーヨーつかみどり



花菖蒲即売



フリーマーケット



自転車おそのり(右)とズックとばし(左)



花菖蒲せせらぎまつりが七月六日から十四日にかけて菊ヶ丘水郷公園で行われました。国際交流市民の会の楽器演奏、野点、ヨーヨーのつかみどり、ズックとばしなどが行われ、訪れた市民は、日本情緒豊かな約百四十七種、六万本の花菖蒲を観賞していました。

何もかも初体験 の子供達

第二回 青空児童館

六月二十三日、藻川小学校で第二回青空児童館が学区内生徒六十名、学区外から十名参加して行われました。会場では、午前にプラバン、棒パン、ペットボトルロケット製作などを行い、午後には、ゲームとダンスを行いました。子供達は、「来てほんとうによかった」、「心が開けました」、「宝がいっぱいできた、この次はもっと楽しむぜー」と満足顔で話していました。



はい、先生の話をよく聞いて作ってね!!

新しい学校をつくって くれてありがとう!

松島小学校二年生感想文
松島小学校二年生徒が新しい学校に入った喜びを、作ってくれた人に感謝の気持ちをこめて手紙を書いてくれたので数回に分けて紹介します。

学校をつくってくれたかたへ
あたらしい、学校をつくってくれて、ありがとう、ございます。としよしもひろいし、しよくどうまでもひろくてうれしいです。たいいくかんはまだつくっていません。つくってからみればひろいかもしれません。わたしたちは、コンピューターしつでゲームをしてあそんでいます。としよしつかいだんは、とてもいいです。ほんとうにありがとう、ございます。

二年 しまむらさおり

JR五能線開通60周年記念特別番組

ぼくらのふるさと五能線 ~高校生が見つめるふるさとの風景~

○沿線7つの高等学校が取材記者
放送予定日 ATV 7月28日(日)
15:30~16:54
本市から五所川原高校と五所川原工業高校が取材活動を行いました。

赤くいりんこの
ワインを贈呈
グリーンバイオ村コテージ
最初の宿泊客へ

六月二十二日、グリーンバイオ村コテージの最初の宿泊客の記念として青森市の佐々木秀美さん(三十三歳)らに、市特産品である赤くいりんこのワインを贈呈しました。佐々木さんは、宿泊した感想として大変きれいに整っている施設で機会があったらまた宿泊したいと話していました。みなさんも一度はご利用になってみてはいかがですか。宿泊なさりたいかたは、☎(三七)三〇八八まで電話で申し込んでください。



最初の宿泊客の佐々木さん(左)

第46回社会を明るく
する運動
市民集会 街頭パレード

七月は「社会を明るくする運動強調月間」となっており、これに呼応し、七月五日に市おまつり広場において市民集会を行いました。法務大臣、県知事のメッセージを伝達したあと、五所川原二中学生阿部信利君が私の提言を述べました。
市民集会終了後、五所川原小学校鼓笛隊、参加者らで街頭パレードを行いました。



五所川原小学校鼓笛隊による街頭パレード

稚魚を放流
旧十川漁業協同組合

旧十川漁業協同組合(原田市太郎組合長)は六月二十八日旧十川において稚魚の放流を行いました。当日は、あいにくの雨まじりの中、組合員たちは手際よく黒鯉の稚魚と色鯉の成魚を次々と放流していました。
今年、県の委託分として黒鯉の稚魚(五万匹)と色鯉の成魚(百匹)を旧十川に放流し、自主事業分としてイワナの稚魚五千匹を小田川・金木川及び飯詰川にそれぞれ放流しました。



稚魚の放流

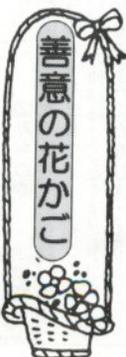
虫おくりと火まつりをPR
虫人形を展示
青森空港
JR上野駅

このたび空の玄関口である青森空港に市を代表する伝統的な祭りである「虫」人形を展示しております。
展示期間は、七月一日から八月三十日までの二カ月間です。市民の皆さんも空港利用の際には、ぜひPRコーナー「あすなろメッセ」にお立ち寄りください。

また、昨年にひきつづきJR秋田支社のご好意により、五所川原市の「虫おくりと火まつり」の観光PRのため、七月十一日(木)より七月二十一日(日)までの十一日間、JR上野駅中央改札口付近に、五所川原の「虫」人形を展示しております。上京の節はぜひお立ち寄りください。
五所川原市観光協会では、昨年同様ミス津軽平野三人を派遣し、七月十三日(土)及び七月十五日(月)に「虫おくりと火まつり」のパンフレットを配布し、観光キャンペーンを行います。



青森空港に展示している虫人形



— どうもありがとうございます —

◎五所川原市美術館建設促進期成会へ

○蛭名昭雄さん(広田字柳沼 一一七・二六) 二十万円。

◎長橋地区社会福祉協議会へ
○神山婦人会(松野節子会長) 二万円。

◎五所川原市社会福祉協議会へ
○(株)中三川かさ外十二点。

○安田生命五所川原営業所渡辺正夫所長) 三万三千百円。

○木村孝次郎さん(田町一二一・一二) 二十万円。

若山牧水 — 酒を愛し旅を楽しみ、自然に親しむ —

全国牧水サミット・フォーラムに向けて

問 全国牧水サミットとは？

答 若山牧水の歌碑の所在する市町村の首長、教育長並びに牧水に縁のある方々のご参集をいただき、歌人牧水の魅力と人生を探究するとともに、和田山蘭・加藤東籬らとの交遊・友情を偲び、ふるさと文化に役立てるために開催するものです。

問 牧水は生涯に歌を

何首詠んだのですか？

答 牧水は、四十三年の生涯に七千首近い歌を詠み、歌碑は全国九十五市町村に百八十七基建立されているといわれております。

問 サミットはいっ

どんなことを行うの？

答 八月二十三日(金)と八月二十四日(土)に開催します。

二十三日には、サミットの交流会を行い、二十四日には、オルテンシアで、若山旅人氏(牧水長男)による講演やそのフォーラムのあと、牧水の歌碑に献酒し酒の好きだった牧水を偲び

ます。

問 牧水と五所川原の

つながりは？

答 旅を楽しみ、自然に親しんだ歌人の若山牧水は、五所川原とは切っても切れない縁で結ばれています。

牧水は、大正五年と十五年に五所川原を訪れ、郷土の生んだ歌人和田山蘭や加藤東籬などこの地の文化人と歌会を開くなどして交遊を深め、当地域はもとより青森県文壇の発展に大きな役割を果たしました。これらのことから、昭和二十



牧水公園の歌碑

七年には地域の文化人たちが牧水の功績を称えるとともに、牧水と五所川原との深い交遊を後世に伝えるため、当市元町に若山牧水歌碑」を建立いたしました。

一昨年には、和田山蘭との生涯にわたる牧水の交遊書簡が山蘭のご子息からの寄付により半世紀ぶりに目のみ、華麗なその作品からは想いもつかない豪快・天衣無縫な牧水の知られざる人となりやその人生があらためて世人の話題となりました。

問 牧水の研究クイズが

あると聞いたのですが

答 全国の歌碑に刻されている牧水の歌についてのクイズです。小学生であればどなたでも。下記の応募用紙に答、学校名、氏名、住所(電話番号)を明記し官製葉書にはるか自作してください。応募枚数は一人一枚、五問以上正解した人を入賞者とし正解者多数の場合は抽選により決定。

▽締め切り日 八月八日(木)当日消印有効
▽賞品 全問正解者 記念メダル(三十人)
五問正解者 ポールペン(三十人)。発表は発送をもってかえさせていただきます。
▽応募先 五所川原市岩木町一 五所川原市教育委員会生涯学習課内 全国牧水サミットフォーラム事務局 牧水研究クイズ係
さてここで問題を出します。

線トリキ

応募用紙

◎ 葉書裏面に貼付してください。自作可。

牧水研究クイズ

学校名						
氏名						
住所 (電話番号)	〒() () () () () ()					
問題番号	問1	問2	問3	問4	問5	問6
答の番号						

- 問一 今年、若山牧水が生まれてから何年目になるでしょうか。
(1)六十八年 (2)四十二年 (3)百一十一年
- 問二 若山牧水の生まれたのは、何県でしょうか。
(1)高知県 (2)宮崎県 (3)佐賀県
- 問三 若山牧水の歌の中で、一番多く歌碑に納っているのは以下のどの歌でしょうか。
(1)しら鳥はかなしからずや空の青海のあをにも染まずたよふ
(2)幾山河ぞけさり行かば寂しさのはてなむ国ぞけさり行かゆ
(3)うす紅に葉はいちはやく萌えいでて咲かむとすなり山さくら花
- 問四 若山牧水が五所川原で詠んだ次の歌の空欄を埋めることは、どれでしょうか。
「ひっそりと馬乗り入る津軽野の」
(1)雪小止みせり
- 問五 若山牧水が五所川原で詠んだ次の空欄を埋めることは、どれでしょうか。
「櫓の鈴戸の面にきこゆ旅なれや」
(1)りんご (2)みちのく (3)津軽
- 問六 若山牧水の次の歌の下の句は、以下の三つのうちどれでしょうか。
「わか竹の伸びゆくごとく子どもらよ」
(1)秋もかすみのたなびきてをり
(2)真すぐのばせ身をたましひを
(3)みつみづ伸びよやよ歌の友

虹の架け橋

津軽親善大使



虹の架け橋

～五所川原へのメッセージ～

大使の大志

五所川原の印象
—企業誘致への熱意—

山本和夫さん(63歳)

著述業 「わ・五所川原会」会長
当市本町出身

東京都杉並区堀ノ内3-23-6

一生、大使などという肩書は無縁のものだと思っていましたが、はからずも五所川原市の「津軽親善大使」という荣誉ある大使になってしまいました。じつはわたしは県の「青い森の特派員」でもあるのですが、特派員からいきなり大使ですからびっくりです。

大使になったのは、たぶん「わ・五所川原会」の会長だから、ということかもしれません。そして会長であるのは、たぶん『失われた五所川原』『懐かしの五所川原』などを書くことができたせいかもしれません。

この「五所川原もの」2冊を書いてうれしかったのは、「久し振りで親子で共通の話題として読める本に巡り会った」といわれたこと。これは芥川賞をもらったよりうれしい。作文少年の誇りです。親不孝だったわたしのせめてものつぐないができたと思っています。これでもし「五所川原市民文学賞」なんてのができてそれをもらったら、あとはなににもいらない。抱いて墓へ入り、親に見せます。



山崎 毅さん(38歳)

通商産業省(元青森県企業立地課長)

東京都世田谷区太子堂1-2-5-201

私は平成2年の4月から2年余り青森県庁に出向し、企業誘致などを担当する部署に勤務しました。この間、仕事の関係などで何回か五所川原市を訪れる機会に恵まれました。

「企業誘致に大変熱心な市」。これが私の五所川原に対する印象で最も強いものです。

私は仕事柄、県内の多くの市町村を訪れましたが、五所川原は佐々木市長さんのリーダーシップの下、市職員の方々の企業誘致に対する熱意に際立ったものがありました。また、行政サイドだけでなく、地方進出を検討している企業の現地視察会の折りには、雨降りの悪天候の中、市議の皆さんがカサをさしながら視察団のバスを待ち受けて歓迎してくださいました。こうした熱意が、五所川原のすばらしい企業誘致実績を生み出した大きな要因であったのだと思われまます。これからも、この熱い思いが失われず、五所川原が益々発展を遂げることを期待しております。

平成8年度 五所川原市 職員の募集

▷受験申し込み用紙

平成8年7月15日から人事課で配布します。

▷受付期間 平成8年8月1日(木)～平成8年8月20日(火)

▷試験に関する申し込み及び問い合わせ

市役所人事課 ☎0173-35-2111 (内線411・412)

(注) ※印の学科については、これに相当すると認められる学科を含みます。

職 種	採用予定人員	受 験 資 格	試験の日時・場所・内容
上 級 一般事務	12人程度	(1) 昭和42年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者 (2) 大学を卒業した者又は平成9年3月に卒業見込みの者	第一次試験 ▷日時 9月22日(日)午前9時 ▷場所 五所川原市中央公民館 ▷内容 ①教養試験 ②事務適性検査 ③英語試験
初 級 一般事務		(1) 昭和48年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた者 (2) 短期大学若しくは高等学校を卒業した者又は平成9年3月に卒業見込みの者(大学を卒業した者又は平成9年3月に卒業見込みの者を除く。)	
		うち、文部省認定実用英語技能検定2級合格以上の資格を有する者又はロシア語、中国語、ハンゲル等の外国語に堪能な者 若干名 特技として手話又は郷土芸能(津軽三味線等)のできる者 若干名	第二次試験 ▷日時 11月10日(日) ▷場所 五所川原市中央公民館 ▷内容 ①面接試験 ②作文試験
上級土木	1人程度	(1) 昭和42年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者 (2) 大学の学部で※土木工学科の課程を修めて卒業した者又は平成9年3月卒業見込みの者	▷内容 ①面接試験 ②作文試験
上級水産	1人程度	(1) 昭和42年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者 (2) 大学の学部で※水産増殖学科の課程を修めて卒業した者又は平成9年3月卒業見込みの者	

平成8年度 五所川原消防署 職員の募集

▷受験申し込み用紙

平成8年7月15日から、消防本部総務課で配布します。

▷受付期間

平成8年8月1日(木)～平成8年8月20日(火)

▷試験に関する申し込み及び問い合わせ

消防本部総務課

☎0173-35-2019 (内線22・23)

職 種	採用予定人員	受 験 資 格	試験の日時・場所・内容
上 級 消 防 職	1人程度	(1) 昭和44年4月2日から昭和50年4月1日までに生まれた者 (2) 大学を卒業した者又は平成9年3月に卒業見込みの者 (3) 採用後五所川原市に居住できる者 (4) 身体が健全であること (5) 両眼とも裸眼で視力0.3以上、色覚が正常なこと (6) 自動車運転免許の普通又は大型免許を所持している者	第一次試験 ▷日時 9月22日(日)午前9時 ▷場所 五所川原市働く婦人の家 ▷内容 ①教養試験 ②消防適性試験 ③体力測定
初 級 消 防 職	1人程度	(1) 昭和48年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた者 (2) 短期大学又は高等学校を卒業した者又は平成9年3月卒業見込みの者(大学を卒業した者又は平成9年3月に卒業見込みの者を除く。) (3) 採用後五所川原市に居住できる者 (4) 身体が健全であること (5) 両眼とも裸眼で視力0.3以上、色覚が正常なこと (6) 自動車運転免許の普通又は大型免許を所持している者(ただし、平成9年3月卒業見込みの者は、採用後6ヵ月以内に免許取得見込みの者)	

土地売却(保留地)のお知らせ

南部地区土地区画整理事業

保留地の売却は公開抽選により行います。(物件番号6は除きます)

1 土地の概要

現況は宅地です。(農地転用は市が行います)

2 抽選の参加に必要な書類

- (1) 抽選参加申込書
- (2) 住民票抄本
- (3) 身分証明書

3 募集期間

平成八年七月十五日から八月二日まで。(土曜日、日曜日は除きます)

4 抽選の日時及び場所

平成八年八月八日(木)
午後一時三十分
五所川原市中央公民館

5 契約の締結日等

- (1) 決定の日の翌日から十日以内とします。
- (2) 契約保証金は一〇〇分の五以上とします。
- (3) 売買代金は六十日以内に納付していただきます。

6 店舗用地について

物件番号6は店舗用地です。

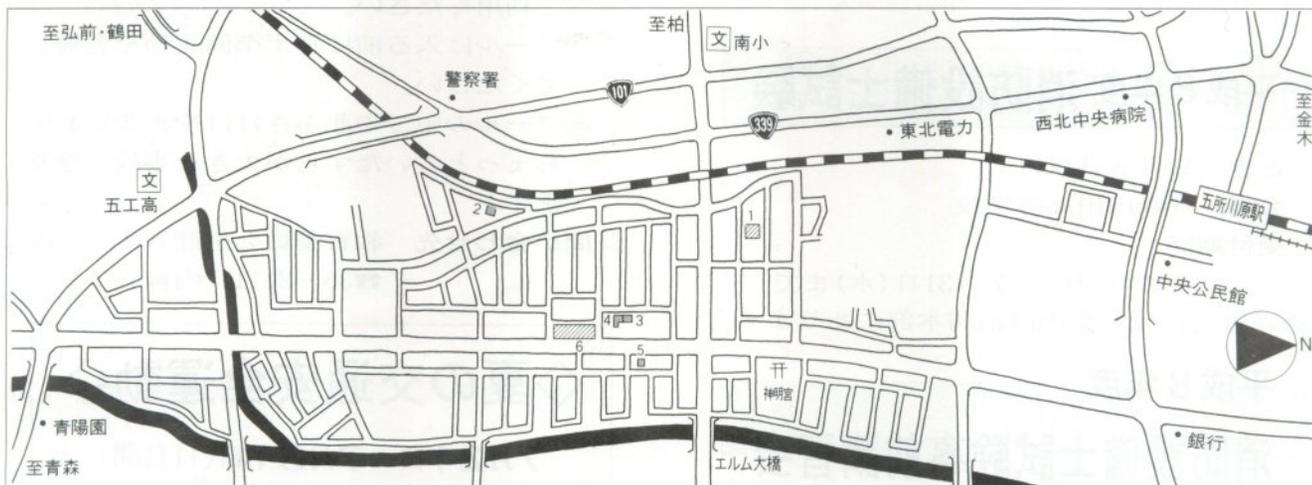
物件番号	面積(m ²)	単価(円)	売却価格(円)	用途区分	道路幅員等
1	251	31,000	7,781,000	第一種低層住居専用地域 $\frac{80}{50}$	6m
2	268	28,000	7,504,000	第一種住居地域 $\frac{200}{60}$	6m JR線路沿
3	234	25,000	5,850,000	第一種低層住居専用地域 $\frac{80}{50}$	6m 高圧線下
4	297	23,000	6,831,000	第一種低層住居専用地域 $\frac{80}{50}$	6m 高圧線下
5	331	31,000	10,261,000	第一種低層住居専用地域 $\frac{80}{50}$ 及び第二種住居地域 $\frac{200}{60}$	6m H9年建築可
6	2,347	(一般競争入札)		第二種住居地域 $\frac{200}{60}$	22m

※用途区分の $\frac{80}{50}$ は $\frac{\text{容積率}}{\text{建ぺい率}}$ です。

※物件番号6は一般競争入札により行いますので、事前に参加資格等確認してください。

物件位置図

(道路は計画中を含む)



申し込み及び問い合わせ先

都市建設部 都市開発課

区画整理室

☎35-2111

内線324・325

平成8年度 固定資産税(第2期)・国民健康保険税(第1期)

納期限は **7月31日(水)** です

第11回

スポーツ医事相談室の開設

スポーツ選手や愛好者で、スポーツ障害や健康管理についてスポーツドクターの指導助言を受けたい方のために、次のとおり、第11回スポーツ医事相談室を開設いたしますのでお気軽にご利用ください。

▷日時 7月18日(木)・8月8日(木)・
8月22日(木) 15:00~17:00

▷場所 市保健センター(市働く婦人の家)

▷申し込み先 市教育委員会生涯スポーツ課内
☎35-2111 内線 570

▷申し込み締め切り日 7月16日(火)

▷その他 (1)相談料は無料です。
(2)事務局に申し込み用紙がありますのでご記入の上提出してください。

平成8年度

市合同金婚式

▷対象夫婦 婚姻以来50年(昭和21年婚姻)を経過したご夫婦

▷申し込み締め切り 9月20日(金)

※日時、場所については、追ってお知らせします。

▷申し込み・問い合わせ 市福祉事務所高齢者対策課(☎内線 546)又は各支所

平成8年度 消防設備士試験

▷とき 9月8日(日)

▷会場 青森山田高等学校

▷受付期間

7月22日(月)~7月31日(水)まで

※願書及び受験案内は消防本部にあります。

平成8年度

消防設備士試験事前講習会

▷とき 8月27日(火)~8月29日(木)
(3日間)

▷会場 青森県立青森高等技術専門校

▷時間 午前の部 9:00~12:00
午後の部 13:00~17:00

▷受付期間 8月9日(金)まで

※申込書は消防本部にあります。

▷問い合わせ 消防本部 予防課 ☎35-2019

お知らせ

市民プールを開設します

▷開設期間 8月31日(土)まで

(8月13日(火)と天候等により遊泳できないときは、休館とします。)

▷利用料金

	区 分	一 般	高校生	幼小・中学生
共	個 人 (1回)	200円	100円	50円
	回 数 券 (6回)	1,030円	510円	250円
同	団 体 (30名以上) 1名1回	100円	50円	20円
専 用	午前(9:00~12:00)	3,090円		
	午後(13:00~18:00)	4,120円		
	1日(9:00~18:00)	6,180円		
	コインロッカー(1回)	10円		

☆利用者はつり銭のいらないようにご準備をしてください。

▷注意事項

- ①小学校3年生以下の児童と幼児については、大人の付き添いが必要です。(付き添い1人に2名までとします。)
- ②幼児は、幼児専用プールをご利用ください。
- ③着替え等については、コインロッカーをご利用ください。
- ④プールに入る前に必ず準備運動を実施してください。
- ⑤プールの中での悪ふざけはやめましょう。ちょっとしたいたずらが大きな事故となります。

▷問い合わせ先 教育委員会生涯スポーツ課

☎35-2111 内線 570

◇夏の交通安全運動◇

7月21日~7月31日(11日間)

- 子供の交通事故防止
- 無謀運転の追放
- シートベルト着用の徹底

五所川原市交通安全対策協議会

五 所 川 原 警 察 署

1年以内に運転免許証の 更新をされる方へ 休日講習のお知らせ

- ▷日時 8月11日(日)
19:00~21:00(2時間)
- ▷場所 市中央公民館
- ▷受講手数料 1,700円(証紙代)
- ▷申し込み先 ☎35-3511(益田)
- ▷申し込み締め切り 7月31日(水)
- ▷講習者 平成8年8月12日から平成9年8月10日までに運転免許証の更新を予定の方
- ▷問い合わせ 五所川原交通安全協会
☎34-5650

平成8年度

防火管理に関する講習会

- ▷とき 8月21日(水)・22日(木)(2日間)
- ▷ところ 五所川原市字幾世森24-15
「オルテンシア」
(ふるさと交流圏民センター)
- ▷対象者 消防法で定められている施設で、防火管理上必要な業務を遂行できる管理的監督的立場にある者
- ▷受付期間 8月7日(水)まで ※土・日を除く
- ▷受講費用 4,500円(テキスト代含む)
- ▷問い合わせ 消防本部 予防課 ☎35-2019

集会施設等の財産をお持ちの 町内会のみなさんへ

町内会名義で 不動産の登記ができます

地方自治法の改正により、町内会名義で集会施設等(不動産)の登記ができます。

申請できる町内会は、既に集会施設等の不動産を保有もしくは保有する予定のある町内会で、次の要件を満たしていること。

- ①町内会の活動実績が一年以上であること
- ②町内の区域がはっきりしていること
- ③その区域内に住所を有する者の過半数が町内会の構成員であること
- ④町内会の規約を定めていること

◇詳しくは、市役所総務課までご連絡ください。
☎35-2111 内線402

平成8年度「21世紀市民会議」 地域集会を開催します

~一人でも多くの方の参加を
お待ちしております~

月	日	曜日	時間	対象地域	開催場所
7	17	水	9:30~	梅沢地区	梅沢コミュニティセンター
			13:30~	七和地区	コミュニティセンター七和
	18	木	9:30~	飯詰地区	コミュニティセンター飯詰
			13:30~	毘沙門地区	毘沙門・長富コミュニティセンター
	19	金	9:30~	五所川原(南)	富士見コミュニティセンター
			13:30~	湊地区	湊集会所
22	月	9:30~	中川地区	コミュニティセンター中川	
		13:30~	三好地区	コミュニティセンター三好	
23	火	13:30~	五所川原(北)	しきしまコミュニティセンター	

国民年金保険料の



免除申請

【保険料の支払いが困難な人】

農業・自営業などの方々で、保険料を納めることがいちじるしく困難な人には保険料免除制度があります。申請が認められると、その期間は保険料を納めなくても年金を受ける権利が保障されます。

【免除制度と障害年金】

突然おそってくる病気や事故、もしあなたが障害者になったとき国民年金加入者なら障害年金を請求できます。そのためには保険料をきちんと払っているかが請求の条件になります。

保険料が払えなくなっても忘れずに免除申請をしておけば、障害年金を請求することが出来ますので万一の場合も安心です。

【お問い合わせと届け出は…】

国保年金課国民年金係窓口まで

印かん(認めで可)をお持ちください。

☎内線212・213

第3回施設見学会

ふるさとの歴史と文化の旅 ～文化財と文化碑を訪ねて～

北国の厳しい風雪に堪え、先人たちの不撓不屈の精神のもと華ひらいた文化財や郷土出身および本市ゆかりの方々の文化碑を訪ね、わが町の歴史と文化を再発見しましょう。

▷見学コース 花田きよ記念碑～八木隆一郎文学碑～長円寺梵鐘～飯詰八幡宮本殿～曲水の館～上原げんと音楽碑～シーハイルの碑～和田山蘭・加藤東籬の歌碑～歴史民俗資料館～旧平山家住宅～若山牧水歌碑

▷日時 7月31日(水) 9:30出発

▷集合場所 おまつり広場前

▷募集人員 25名

▷会費 昼食代として500円(当日徴収)

▷応募方法 電話にて(先着定員になりしだい締め切り)

▷申し込み・問い合わせ

市教育委員会生涯学習課

☎35-2111 内線555

働く婦人の家

生活講座

受講生募集

1)郷土料理教室

▷日時…8月9日(金) 10:00～12:00

▷講師…今さかえ先生

▷定員…32名

▷受講資格…市内に住所又は職場を有する方

2)老人介護者育成講習会

ーホームヘルパー3級対応コースー

▷期間…9月2日(月)～9月13日(金)

▷時間…9:30～15:30(初日)

▷受講資格…西北五地区に在住の方

▷受講料…無料 但しテキスト代その他の教材を含めて9,000円程度かかります。

▷定員…35名 すでに定員近くの申し込み者がいますので今後の希望者の為にもお断りする方は早目にご連絡ください。

※働く婦人の家に日程表を用意しております。

▷申し込み・問い合わせ先

五所川原市働く婦人の家 ☎35-8898

募 集

能力開発セミナー

ポリテクカレッジ青森 (青森職業能力開発短期大学校)

№	コース名	定員	開 講 日 時
1	Windows95 /NT実践	10名	7月22日(月)～7月25日(木) 9:00～16:00
2	画像処理 プログラミング (BASIC編)	10名	7月22日(月)、23日(火) 24日(水)、26日(金) 9:00～16:00
3	画像処理 プログラミング (C言語編)	10名	7月22日(月)、23日(火) 24日(水)、26日(金) 9:00～16:00
4	新素材評価・ 集積回路の基礎	10名	7月22日(月)～7月26日(金) 9:00～16:00
5	OPアンプを用いた 電圧増幅回路設計	10名	7月23日(火)～7月25日(木) 9:00～18:00
6	CAM 1	10名	7月23日(火)～7月26日(金) 9:00～16:00
7	NC旋盤利用技術	15名	7月23日(火)～7月26日(金) 9:00～16:00
8	光通信技術 1	10名	7月23日(火)～7月26日(金) 9:00～16:00
9	給湯設備施行	10名	7月23日(火)～7月26日(金) 9:00～16:00
10	CO ₂ レーザー加工	10名	7月29日(月)～8月1日(木) 9:00～16:00
11	シーケンス制御による 電動機制御	10名	7月29日(月)～8月1日(木) 9:00～16:00
12	光通信技術 2	10名	7月29日(月)～8月1日(木) 9:00～16:00
13	Windows アプリケーション 開発技法	10名	7月29日(月)～8月1日(木) 9:00～16:00
14	ホール効果 測定技術	10名	7月29日(月)～8月2日(金) 9:00～16:00
15	PWMによる DCモータ制御	10名	7月30日(火)～8月1日(木) 9:00～18:00

◆お願い コースによって日程の変更や中止になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

◆お申し込み・お問い合わせ 電話で当短大開発援助課(☎37-3201)まで。ただし、定員に達し次第締め切ります。

平成8年度

女と男の未来塾 in ごしよがわら

受講生募集

～女と男の新しい生き方を探る～

▷主な学習内容

地域の福祉と経済、地域の文化と歴史、生命のしくみ、スポーツと健康、見城美枝子氏による講演など

▷日時 9月14日(土)～12月21日(土)までの毎週土曜日 14:00～16:00

▷会場 五所川原市働く婦人の家

▷受講できる方 青森県内に在住又は勤務し、原則として継続して受講できる方

▷募集人員 約50名(定員になり次第締め切らせていただきます。)

▷受講料 無料(ただし、資料代等実費として、2,000円の負担が必要です。)

▷申し込み方法 ハガキ又は電話で氏名・年齢・住所・電話番号をお知らせください。

▷申し込み受付期間

7月25日(木)～8月23日(金)

▷申し込み・問い合わせ先

五所川原市教育委員会 生涯学習課
☎35-2111 内線555

▷主催 青森県教育委員会・青森大学

平成8年度

親子陶芸教室

▷日時 7月28日(日) 9:30～15:00

▷会場 津軽金山焼(五所川原市大字金山字千代鶴5-79)

▷対象 児童、生徒とその保護者
ただし金山焼まで送迎可能であれば子供だけの参加も可

▷募集人員 200名

▷内容 ひも作りによる津軽金山焼の製作

▷参加費 材料代(粘土1kgにつき1,000円)当日受付で徴収致します

▷携行品 昼食・ジュース等おやつ
(付近に店や食堂はありません)
服装は工作活動に適したもの
手拭きタオル

▷参加申し込み

(1)申し込み方法

電話でお申し込みください。参加者の氏名、住所、電話番号をお知らせください。

(2)締め切り 7月23日(火)

ただし、定員になりしだい締め切り。

(3)問い合わせ

津軽金山焼本店 ☎29-3350

青少年を非行から守る活動

実 施 中

7月1日(月)～7月31日(水)

五所川原警察署では

7月23日(火)

9:00から
16:00まで

いじめに関する
特別相談日



として相談を受け付けします。

※ 各種少年相談は随時、受け付けしますので、お気軽にご利用ください。

五所川原警察署生活安全課
☎35-2141 (272)

フェリーと高速船で渡る



超お得な
1泊旅行

「半島&半島ツアー実行委員会」では、この秋、津軽・下北両半島をフェリーと高速船で渡るツアーへの参加者を募集しております。

◎募集コース

- ①青森～恐山～仏ヶ浦コース
- ②青森～大間～龍飛コース(両半島コース)
- ③中里～恐山～尻屋コース
- ④むつ～高山稲荷～龍飛コース
- ⑤脇野沢～黒石～三内丸山コース

◎募集人員

各コースとも40名定員の200名限定。
応募多数の場合には、抽選となります。
※応募者全員に、むつ湾内航路(「ほくと」「かもしか」)の利用割引券を進呈します。

◎参加料 5,000円(お土産付)

◎旅行期日 10月12日(土)～13日(日)(1泊2日)

◎申し込み締め切り
8月12日(月)(当日消印有効)

◎申し込み方法

専用の応募用紙(市観光物産課窓口にあります。)で申し込みしてください。

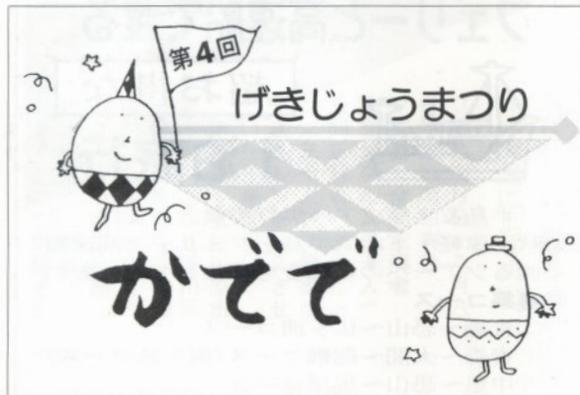
◎問い合わせ 市観光物産課(☎内線391)

催 し

夏休み子どもの集い

～図書館で夏の絵を書こう!～

- ▷日時 7月23日(火) 10:00～12:00まで
- ▷場所
- ・晴天の場合
菊ヶ丘水郷公園
(ヌマスギの木の下)
 - ・雨天の場合
図書館2階
- ▷内容 坂本菊枝先生による絵画教室ほか
- ▷対象 幼児・小学生
(幼児はできれば母親かそれに代わる人が着いていられる人)
- ▷申し込み 五所川原市立図書館(五所川原市字栄町119)まで ☎34-4334
定員(20名)になり次第締め切らせていただきます。
- ▷その他 絵を書く道具(水彩絵の具、クレヨン)と写生板は各自で持ってきてください。紙は図書館で用意いたします。



- ▷とき 7月20日(土) 9:45オープン
- ▷ところ 五所川原小学校 体育館
- ▷内容
- ・子ども市(10:00開店)
 - ・みんなのステージ(11:30開演)
 - ・紙ひこうき大会(13:00より)
 - ・作って遊ぶコーナー
 - ・巨大ダンボール迷路
- ※前売券をお求めください。かてで券(参加券)10円。事務局(本町50-4 東奥日報支局4階)にあります。
- ▷問い合わせ ☎34-2170

「虫おくり火まつり」

一般参加者募集

あなたも火祭りに参加してみませんか。24回目を迎える火祭りの感動をご一緒に。

- ▶日時 8月4日(日) 17:30
JR五所川原駅前集合
- ▶参加料 1,000円(貸衣装代、夕食代込)
※小学生にはオリジナルTシャツプレゼント
- ▶申し込み締め切り 7月21日(日)
- ▶申し込み先・問い合わせ先
五所川原青年会議所 ☎35-4049

虫おくり研究会の 山車運行参加者及び 会員の募集について

虫おくり研究会では、虫おくりの調査・研究を行い、虫おくりの発展に寄与することを目的として活動しております。当研究会では、「虫おくりと火まつり」に協賛して毎年8月4日に虫の山車を運行しています。一般の方で今年、虫の山車に参加を希望する方及び会員になりたい方は、下記宛に申し込みください。

- ▶申し込み・問い合わせ
観光物産課内
五所川原市虫おくり研究会
☎35-2111 内線391・392

「守ろう青森県 かなえよう君の夢」

警察官(B)、婦人警官等

採用試験

青森県人事委員会及び青森県警察本部では高校卒程度の人を対象として警察官、婦人警察官、交通巡視員、警察事務職の採用試験を行います。

◎受付申し込み期間

8月1日(木)～8月30日(金)

◎受験資格や試験日程など、詳細については五所川原警察署、交番、駐在所まで問い合わせてください。

＝母と子の料理教室＝

たべるの大好き、お料理をつくるのが大好きな子どもたち、みんな集まろう！

▷日時：7月30日(火)、31日(水)
9：30～14：00

▷場所：五所川原市働く婦人の家 調理室

▷対象：小学生高学年～中学生の子ども達
お母さん

▷持参するもの：エプロン、ふきん、三角巾

▷料金：子ども 無料、お母さん 300円

▷申し込み：食生活改善推進員会 三森敬子
☎35-4593
市はつらつ女性課 (☎内線232)

「肺機能障害者呼吸教室」 開催のお知らせ

▷場所 五所川原保健所

▷内容

	日 程	内 容
1 回 目	9月6日(金) 13:00～15:30	1. 開講式 2. 健康観察 3. ビデオ学習及び話し合い 「肺機能障害者が快適な 日常生活を送るために」 4. 棒体操
2 回 目	9月20日(金) 13:00～15:30	1. 健康観察 2. 実技指導及び個別指導 「呼吸リハビリテーション」 —呼吸吸法・ 運動トレーニング— 3. リラクゼーション
3 回 目	10月4日(金) 13:00～15:30	1. 健康観察 2. 講話 「私の体験談」 3. リラクゼーション 4. 懇談会 5. 閉講式

▷受講料 無 料

▷申し込み期日 8月9日まで

定員20名になり次第、締め切らせていただきます。

▷申し込み先 五所川原保健所 健康増進課
☎0173-34-2108



『体に正直にありのまま』

長谷川 哲子さん
(59歳)



市内一ツ谷157-9

平成8年度前期健康づくりバイキング昼食会・健康づくり総合講座に参加された長谷川さんを紹介します。

毎年、ミニドックを健康管理に役立てている方で、数字でみるとどの項目も「異常なし」ただ一番気になっていることが「体重が多いこと」だそうです。

若い頃、やせていて、青白い顔でいつも体調がわるく、疲れやすい毎日を過ごしたことがずっと心にのこっており、本当に体重を減らしてもいいものなのかなぁと何年も悩んだとのことでした。いつも何も言わないご主人が、最近になって「体のことを考えたら体重を減らした方がいいんでないか」と2kgの味噌を持ってこれが体についているんだと言うようになったそうです。(実は、ご主人は12kgの減量に成功している方です)

「体重はいつもネックだけれども健康だし、友達と旅行してみんなが疲れたと言っても少しも疲れないうえ、歩くのがおっくうでない」とのこと。

今は、健診の結果にこだわることなく、体に正直にありのまま、いいものはいいし悪いものは悪いと思える様になりました。

「何事もくよくよしない性格であるが、将来のことを考えると、まずは夕食後たべないことをつづけてみて、健康でガンコに3kgやせたい」。これからも、いろいろな事に参加していきたいとご自身の健康づくりを楽しく話していただきました。



すこやか発育相談

▷場所 働く婦人の家・市保健センター
(新町バス停前)

▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル
(6ヵ月児のみおしぼり、ベビースタイ)

	開設日	時間	内容
6ヵ月児健康相談(対象児)	8月20日(火) 平成8年1月生	受付時間 12:30~12:45	離乳食の試食 発達相談等
母と子の相談日	8月7日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00	成長・発達相談 母子健康手帳の 節目(9~10ヵ 月、1歳、2歳 等)の相談
	8月21日(水)	10:00~12:00 13:00~15:00 ※午後は 予約相談	育児・遊び・栄養 (離乳食等)相談

※予約相談は随時、電話で受け付けています。

おなかの赤ちゃんを楽しむ マタニティー教室のお知らせ

妊婦さん、家族の方、これからパパママになる方、関心のある方大歓迎です。

日時：7月22日(月)

場所：働く婦人の家・市保健センター

内容：マタニティーソーイング

(10:00~11:30)

マタニティーバイキング試食会

(11:30~12:30)

講師：蒔田洋子先生(ソーイング)

定員：30名(定員になりしだい締め切ります)

※ベビーシッターがおりますのでお子様連れでも参加できます。

※申し込みされた方には、後日詳細を通知いたします。

『コンピュータヘルスチェック』事業に

あなたの健康づくりを
お手伝いします。

ご協力を!

市では昨年に引き続き、国保保健事業の一環として5ヵ年計画で「コンピュータヘルスチェック」(健康に関するアンケート調査)を下記の日程で実施いたします。心身の健康状態を詳細なデータから科学的に分析し、各個人に合った具体的な健康づくりのアドバイスをいたします。又、健康指標として市の健康づくり施策に反映しますので対象となられる方はご協力くださるようお願いいたします。

①対象：40歳、45歳、51歳、56歳の市民。

②調査方法：アンケート記入による調査。

③調査期間：7月26日(金)~8月6日(火)まで(12日間)

④調査内容：健康状態、生活習慣(栄養、体力、ストレス等)について調査票に記入して頂きます。

※なお、調査票の配布及び回収は各地区の保健協力員が行います。(保健協力員不在の地区は町内会長さんにお問い合わせの予定です。)

※結果通知は、9月末~10月上旬頃に本人宛に郵送されます)

身も心もさっぱりする

健康相談室へどうぞ

お気軽にご利用ください。

▷対象 市内にお住まいの方で、ご自身及び家族の健康の事で心配されている方、自分にあった健康づくりを見つけた方

▷内容 心の相談、病気の相談、血圧相談等保健婦が相談に応じています。

▷持参するもの 健康手帳(お持ちの方)

開催場所	開催月日	開催時間
姥 蒔 集 会 所	7月25日(木)	10:30~12:00
コミュニティセンター七和	7月29日(月)	11:00~13:00
金 山 昭 和 館	7月29日(月)	12:30~14:00
水 野 尾 集 会 所	7月30日(火)	11:30~13:00
俵元農産物加工センター	7月31日(水)	11:00~12:30
コミュニティセンター飯詰	8月5日(月)	10:30~12:00
コミュニティセンター中川	8月6日(火)	10:30~12:00
野 里 公 民 館	8月6日(火)	13:30~15:00
保 健 セ ン タ ー	8月7日(水)	10:00~15:00
浅 井 公 民 館	8月8日(木)	10:30~12:00
若 山 公 民 館	8月9日(金)	13:00~14:30